

NOTES & NEWS



2014. 8発行 第18期1号 通巻52号

2014~2015年度 西日本区メネット事業主題

私にできること… あなたにできること…

心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう!

What I can do for you... What you can do for all...

Let's think of it and do it for all hand in hand with Y's men and Y's menettes!



聖句

イエスは言われた。

『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい』

マタイ22章37節



私にできること… あなたにできること… 心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚でいきましょう!

メネット事業主任 西村 寛子(京都プリンス)

メネットの皆さん、今期一年間皆様と共に良いワイズメネット活動を推進するためにメネット主任をお引き受けしました西村寛子です。京都プリンスクラブメネットでメネット歴28年、同時に京都ZEROクラブ在籍4年目のメンでもあります。こうした立場にある私の主任就任には賛否様々のご意見があると思われまます。

純粹にメネットとして在籍していた数年前、京都部メネット主査を務めさせていただきました。例会に参加したりメンのお手伝いをしたりというだけでワイズの活動そのものに十分な知識もないままに、それでもお引き受けし、何らかのお手伝いをと思いましたのには理由があります。主人がワイズ入会后、出産した私どもの第4子に先天性の心臓疾患が見つかり、上の3人の子供も含めてどうして育児をし、家庭を切り盛りし、病気のケアをしていったらよいか大変な思いをした時期がありました。その当時、プリンスクラブのメネットさんたちがいつも暖かく子供たちの面倒を見、ワイズ活動においても主人をサポートして、私が第4子の病気のケアに向き合えるよう時間を作っていただきました。YMCAも野外活動や様々な形でリーダー達が子供たちを導いてくださいました。おかげさまでその子は2歳を前に根治手術をすることができ今では水泳の指導員を務められるほどに成長いたしました。この時のメネットさん達のお働きにご恩返しの一つでも私にできるのならと、向う見ずにも主査をお引き受けしたわけです。自分にできることを自分なりに誠実に務めること、私にはそれしかできません。それぞれのメネットさんがご自分の立場で、メンをサポートしていくことこそがメネット活動の本当の在り方だと思います。

そしてこの主査としての活動がきっかけで新しくチャーターされた京都ZEROクラブのメンとなりました。メンになっていると自分なりにワイズについて学ばせていただくうちに、メネット活動とメネット事業とは別物だとの思いを強くしました。

ワイズメンズクラブにおいて事業を實際展開していくのは各クラブです。部や区はその全体をサポートしていくわけですが、メネット事業だけは特殊です。メネット主任がその関わりの中でメネットらしい視点から支援対象を決定し、一つの事業として西日本区全域にその事業展開をお願いするもので、言い換えればすべての部・クラブに事業内容をご理解いただき支援をお願いするというものです。部を上げ、区を上げて皆で成果を手にしていくという醍醐味がメネット事業にはあると思えました。そして各部における事業遂行の責任者が主査というわけです。ならばメンもメネットも隔たりなく事業に関わっていただくのが本来だと思われまますし、主査がメンであっても何の問題もないのではと思われまます。

今期事業主題に「メン・メネット 二人三脚で」と謳わせていただいたのは、その点をメネットはもとよりメンにもご理解いただき、メネット事業をメン・メネット共に推し進めていただきたいとの思いからです。メネット事業主任をお引き受けするに当たり、自分のワイズメンとしての立場の微妙さに少しく躊躇はありましたが、先に述べましたように、自分にできることを自分なりに誠実に務めることを信念としこの主題の実現に向けて一年間努力していくつもりです。

クラブ内のメンの事業に協力したり、メンと活動を共にしたり、あるいは独自のメネットらしい企画で活動をされたりと、西日本区にはそうしたメネット活動を活発にされているクラブも少なくありません。メネットの例会参加でメンバー間の親交が深まり、クラブ活動がスムーズになるなどメネットの積極的なクラブへのかかわりは、ワイズ活動においてとても重要です。そうした活動を基盤に西日本区のメネット事業はなりたっているものです。是非クラブ内の親睦に努めてください。そしてメネット事業への理解をメンと共に深めていただきたく思います。今期のメネット事業は「Universal Field」の活動支援です。

支援内容への理解を深めていただくために、講演会等を主査の方々に企画いただいています。まずお話を聞いていただき支援の必要性を理解していただきたく思います。講演会開催の為にも献金が必要となります。献金にご協力ください。各クラブでの皆様の活発なメネット活動に期待し、またメンと二人三脚でのメネット事業へのご協力を心からお願いしたいと思います。

1. 事業主題

「私にできること… あなたにできること…

心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう！」

2. 方針

ワイズの本質「家族と共に参加できる奉仕クラブ」に立ち返り、メネット事業への理解と協力をメンに求めつつ、メンと共にメネット事業を進める一年としたい。

3. 事業計画

1) 国内プロジェクト

「Universal Field」の活動支援

この組織は「希少難病患者支援事務局SORD」が前身となり新たに組織されたものであり、その目的はマイノリティーな社会問題を積極的に解決しようという社会の創生と、その支援のための新たな寄付文化の構築にある。

今期国内プロジェクトは、「希少難病患者」の存在とその現状の周知を図り、その支援活動を進める「Universal Field」の活動を理解し支援することにある。

各部・各クラブ等にてこの活動を理解していただくための機会を作っていたいただき、メネット事業にとどまることなく、支援のために何ができるかをメンも共に考え、共に継続的に支援活動を進めていただくことを願っている。

事業理解のための講演会(説明会)開催のための必要経費は、メネット事業国内プロジェクト献金より拠出する。

*献金の最終締め切りは、2015年3月15日までとする。

2) 国際プロジェクト:未定

3) 西日本区大会におけるメネットアワーの開催

4) 西日本区メネット報「NOTE&NEWS」の発行:年3回

5) メネット強化月間(9月)メン・メネット双方からの企画とアプローチを。



4. 第18回西日本区大会における表彰基準

1) 国内プロジェクトにおいて顕著な企画運営を行ったクラブ・部

2) 顕著な独自のメネット活動を行ったクラブ

3) メンとの二人三脚での活発な活動を実現したクラブ

*メネット事業に対するご意見・ご質問等、ご遠慮なくお聞かせいただければ嬉しく思います。

*より良いメネット活動の在り方を皆様と考えていく一年にしたいと思っています。

*ご理解とお力添えを心よりお願いいたします。

第18回 西日本区大会メネットアワー 開催のお知らせ

日時 2014年6月13日(土)
10:30~12:00(予定)

場所 ATC(アジアトレーディングセンター)
コンベンションルーム

多くのメネットの皆様にお会いできることを
楽しみにしております。

各部メネットアワー・メネット会ご案内

中部	8月31日(日)メネットアワーにてUNIVERSAL FIELD講演
六甲部	9月11日(木)神戸ポートクラブ例会UNIVERSAL FIELD勉強会
阪和部	9月13日(土)部会にてUNIVERSAL FIELD講演
中西部	9月20日メネットアワーにてUNIVERSAL FIELD講演
びわこ部	9月21日(日)メネットアワーにてUNIVERSAL FIELD講演
瀬戸山陰部	3月UNIVERSAL FIELD講演会予定
西中国部	9月27日(土)メネットアワーにてUNIVERSAL FIELD講演会
京都部	11月2日(日)Y's dayにて企画中
九州部	11月6日(木)熊本地区メネット会にてUNIVERSAL FIELD講演会



ワイズ運動をメネットとともに

西日本区理事 松本 武彦(大阪西)

西日本区のメネットのみなさま、今日は。

ワイズ運動においては、各クラブとも、例会の充実と奉仕活動の活発化、そして、メンバーの増強に力を注いでいます。例会の充実と奉仕活動の活発化は、人的交流の密度を増し、メンバー増強につながるだけでなく、ワイズ運動をするメンバー自身の喜びと力付けにもなっています。

ワイズ運動では、メンバーの家族も、例会や奉仕活動に参加することができます。これらの活動へのメネットのみなさまのご参加が、例会の雰囲気をも身近で楽しいものとさせるため、例会の充実につながるのと同時に、YMCAや地域社会、国際社会への奉仕活動を活発化させる上でも大きな力づけとなっています。私は、幼い孫たちをワイズ例会やワイズ奉仕活動などに出席させることで、幼子に他所の大人との自然な交流を体験的に覚えさせてきましたが、このとき、そばにメネットがいらっしゃることで、幼子は緊張することなく他所の大人との自然な交流に入っていくことを知りました。メネットのみなさまの例会や奉仕活動への積極的なご参加をお待ちしています。

ワイズ運動では活動の主体はクラブです。クラブは、その奉仕活動を時代の歩みに沿うよう進めることが大事です。西日本区や部は傘下のクラブに奉仕活動を展開する上で必要な支援活動を行います。西日本区が展開するメネット事業においても、その国内事業や国際事業において、社会に起きているひずみを取り上げ、その報告会などを西日本区内において展開し、西日本区内のクラブが、これに応じて、自らの奉仕活動としてこれを取り上げることとなれば、ワイズ運動における奉仕活動の活発化につながります。

社会に起きているひずみは、それが極めて多数の事例であるときは国や地方自治体がこれを取り上げてその解消に臨みますが、小数例であるときは、通常、取り上げられることはありません。国などが取り上げないひずみを解消に導く力は、多くの場合、民間の奉仕活動によっています。今期のメネット国内事業は、Universal Fieldによる希少難病患者への支援活動を西日本区ワイズのみなさまに知って頂くことです。

私の「ワイズ運動をメネットとともに」と言うメッセージに対する、西日本区メネットのみなさまのご理解、ご支援をお願い致します。



一般社団法人「UNIVERSAL FIELD」副代表理事

中岡 亜希

大空を飛び回り、幼い頃のからの夢が叶ったCAの仕事始めてから5年後。12年前の25歳の時に治療法、治療薬がなく進行性の希少難病「遠位型ミオパチー」と診断され、やがては寝たきりになると医師から告げられました。病状が悪くなっていくだけの毎日に向き合うことができず絶望に暮れたことは数えきれません。しかし、私は薬を求め、それを待つだけの人生ではなく、「今」という時間を周りの家族や友人たちと共に楽しみながら生きていきたい、そう強く心に誓いました。

本来、高齢者や障がい者、ベビーカーや車椅子ユーザーなどと健常者といわれる生活背景の違う人たちが、少しの勇気と着想を持ち寄り、家族や恋人、友人らと一緒に楽しみ共に生きていけるのが、自然な社会だと思います。しかし病気の告知から数年が経ち、自分が車椅子の生活になって初めて、日本の社会ではバリアフリーと言う、本来便利なはずの物理的な概念に頼り過ぎ、逆にバリアフリーそれ自体が障害になっていると感じるようになりました。日本には多様な人々が共に生きるために必要な、ユニバーサルという考え方がまだ十分に浸透していないことに気がついたのです。そこで「Universal Field」を立ち上げました。

日本をもっとユニバーサルな社会にするためにはどうしたらいいのか?そのような思いから様々な場所で調査してきました。例えばカナダは、そういった生活背景の違う人たちが、当たり前のように家族や友人達と同じ時間を共有し人生を楽しんでいました。そしてその環境は決して単純にバリアフリーに頼っておらず、人の手が誰かの翼となり、誰もが自由に生きられる寛容な人々の心とそんな社会のありようを重視していることに衝撃を覚えました。世界を見て、いつか日本もそのような社会になってほしい。身体が不自由になっても、心まで不自由になりたくない。今の私でもきっと昔のようにだれかの翼になれると信じて私はこれから生きてゆきたいと思っています。

各部主査よりごあいさつ



中部メネット主査としての願い

中部メネット主査 山内 ミハル(金沢)

中部には9クラブが所属しています。その中でメネット会が組織されているのは2クラブだけです。金沢クラブにメネット会が誕生したとき、名古屋地区のメネットさんたちの活動ぶりは眩しいくらいに輝いていました。それから30年、「私たちも…」と、メンと共にワイズライフを楽しんでいます。

しかし、残念ながら平均年齢は上がる一方で、メンバーも少しずつ減少しています。この度、中部メネット主査を引き受けさせていただき、微力ながらこの活動の意義と楽しさを伝えていけたらと願って次のように方針を立てました。

- ①国内プロジェクトを推進する ②部会のはじめにメネットアワーを開催する ③中部合同メネット会を開催する

メネット会のない各クラブにメネット会の種をまき、メンを支援しつつ活動を活性化し、2015年金沢に新幹線が開通する春には、多くのメネットさんに集まっていたいで、楽しく意義のある中部合同メネット会を開催したいと思っています。昨年、夫は天に召されてしまいました。彼がワイズメンに求めていたもの、目指していたものを共にすることができたことは幸せなことでした。

メネットの皆さんに主人が夢中になっておられるワイズメンの活動を理解し、支え、メンと共に豊かな人生を歩もうではありませんか。



私らしく、無理せず、楽しく

びわこ部メネット主査 山本 洋司(彦根シャトー)

メネット事業に参加した事無い私が、メネット主査をお受けする事となりました。何も解らないままの発進です。昨年のメネット事業を参考に、教えて頂きながら私らしく、無理せず、楽しく、主任の事業方針に基づき歩みたく思っております。

びわこ部にはメネット会は近江八幡クラブのみ有る様ですが各クラブ共、あまり活動されていない様子なので、各クラブのメネットが一同に参会し親交を深めることはむつかしいかなと思います。が、楽しい例会には多くのメン、メネットの参加を見ます。まずはメネットの出やすい事業(例会)、例えば各クラブの委員長と協同、協力して、納涼例会、花見、料理教室、ファミリー親睦、クラブ合同、クリスマス、チャリティーボーリング大会、びわこ部会等々をクラブごとに計画されメネットさんをお誘いください。多くのメネットを交えた集会を試み、そして他クラブへも声掛けをしていただきたく願います。

今期の西日本区メネット事業国内プロジェクトの対象は「UNIVERSAL FIELD」の活動支援となっており、希少難病研究支援事業への理解を深め支援の輪を広げる活動に取り組みます。希少難病患者や研究者による講演会(説明会)の実施などに取り組みたく考えています。



ワイズメンズクラブ、メネットの皆様

京都部メネット主査 国松 和子(京都トウビー)

7月1日より今期京都部メネット主査を引き受けさせていただきました。

大きな希望、とともに小さな不安を抱きながら新人主査としてスタートとなりました。どうぞよろしくお願いたします。

28年前に主人が入会させていただいたワイズメンズクラブ。入会した親クラブのウイングクラブにも、現在所属しておりますトウビークラブにメネット会はございません。ですが、年に何度か、メネット時にはコメントも集まり、家庭の事や子育ての事、趣味の話など情報交換をしながら、世代を超えて、時には笑いあったり、時には真剣にお話をしたりと、楽しく有意義な食事会を開催しております。

また、ワイズには、クリスマス例会やファミリー例会など家族ぐるみのお付き合いがあり、メネット同志は単なる顔見知りというのではなく、親戚のような感覚でお会いできる事にとってもうれしく感じています。

これから一年、主人やワイズの仲間たちの活動を、メネットの立場として皆様のお力になれますよう、またメネット同志のより深い親睦を深めるため、私自身力を注いでまいりたいと考えております。

また、より皆様に知っていただけるようメネットの広報活動もがんばっていきたく思っております。皆様にお力添えをいただけたらうれしく思います。よろしくお願いたします。皆様とお会いできることを楽しみにしております。

LOVE&PEACE(主題)



メネット事業の理解、そして活動を広めよう！

阪和部メネット主査土橋 哲(和歌山)

活動方針

①2014-2015年メネット事業主任 西村寛子さんの事業方針「あなたの手は、誰かの翼」希少難病支援「UNIVERSAL FIELD」への支援協力に全面的にサポートしていきます。その一環として第26回阪和部会で「メネットと共に・共にひとつの“わ”になって」メネット事業国内プロジェクト「希少難病問題」を共に学びましょうというプログラムを9月13日(土)に開催します。

②阪和部評議会、阪和部各クラブのキックオフ例会等に参加させていただき、直接希少難病問題支援の必要性及び理解、活動支援への協力を求めています。

③阪和部長三木求ワイズの下、個々としては小さい支援を阪和部としての大きな支援になるようにサポートできればと考えています。

④現在、どのクラブも抱えている高齢化及び減少というメネット問題は阪和部の今後の大きなテーマになっています。その解決策として少しでもお役にたてればと思っています。まずはメネットとの親睦を中心に考え行動していきたいと思っています。

微力ではありますがこの一年間積極的に活動していきます。そしてメネットの皆様と共に感動を分かち合いたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



メネット事業主査として

中西部メネット主査 林 恵美子(大阪セントラル)

メネット事業主査としては、今期で2回目のご奉仕となります。ワイズに入会以来、ずっとワイズメンとして活動しておりますので、今回はメネット事業の全てが良い経験となりました。メネットの視点からもワイズを捉えることが出来、ワイズ活動の中が広がった様に感じました。

昨年障がい者アートでは、少しでも係わらせて頂けたことによって、今まで知らなかった世界に触れ、障がい者アートの優れた芸術性を認識するに至ったのは幸せなことでした。認識がなかった点では今年の希少難病もそうですが、それがどのような事情の下にあり、私達に何が出来るのかを改めて勉強し、微力を尽くしたいと願っております。沢山の優れた方達とお知り合いになり、ご一緒にご奉仕出来るのがワイズの魅力の一つだと思っておりますが、今年もワイズの方々とは勿論のこと、希少難病と闘う方々とも触れ合い、そのご様子を知り、皆様とご一緒に何らかの支援が出来れば嬉しく思います。

そしてその支援も一年で終わるのではなく、ワイズメンにも参加頂いて共に活動し、有効で且つ継続性のあるものに繋がればと願っております。

ワイズメン、ワイズメネットであることの喜び、ご奉仕出来ることの喜びを感じつつ、皆様のご指導により、今年は重点的に希少難病のことに取り組みたいと思っております。



できることを、できるように、できるだけ…メンと共に！

六甲部メネット事業主査 大野 智恵(神戸ポート)

学生時代の友達が難病…私には、ただ見舞うだけで何もできないままお別れしてしまったという、悲しい出来事がありました。今期、西日本区メネット事業では「希少難病患者」を支援していくことが提案されて、主査として取り組んでいくことになり、個人的にはその時できなかったことが今少しでもできたら、という思いがあります。

また、メネット事業の本来の在り方について考えていきたい、とされている主任に共感して活動できるということは、以前からメネット事業について思うところのあった私にとって良いときに機会を与えていただいたようで、何かご縁を感じます。

まず、私たちは「希少難病患者」とその支援活動について生の声を伺うことで学ばせていただきたいと思います。各クラブの例会で、メネット担当の方を中心にそれが実現できることを願っております。そして、少しでも多くの方々に理解していただき支援活動の輪を広げていくためのプログラムとして、チャリティーコンサートを計画し、患者さんとの交流の場にも展開していけたらと考えております。

前期メンの皆さんの協力を得て素晴らしい成果を残すことができた六甲部のメネット事業の流れを大切にしながら、皆さんと穏やか気持ちで歩んでいきたいです。



ワイズ活動にメネットも参加

瀬戸山陰部メネット主査 山根 博子(鳥取)

メネット暦37年になりますが、鳥取はメネットクラブがなく、たまに例会や奉仕活動に参加する程度です。又、瀬戸山陰部5クラブともメネットクラブがありません。

西村寛子事業主任の方針「家族と共に参加できる奉仕クラブ」を實踐出来るよう各クラブに働きかけて、例会や事業活動に参加協力するように、微力ながら主査としての役目を果たして行ける一年にしたいと思っています。

区の国内プロジェクト「希少難病患者」の存在を瀬戸山陰部の皆様に知って頂くように小泉様、中岡様方のお話を聞く機会を持ち、支援の輪を広げるきっかけになればと思います。そして、前年度のメネットプロジェクト「障がい者アート展」でご協力頂いた鳥取の山村和弘さんを、今年度も鳥取クラブとして引き続き支援しようと、交流しています。山村さんの作品展示、又、山村さんが取り組んでおられるスペシャルオリンピックスのポスター展示などを部会で出来るよう検討中です。



メンと共に活動の輪を広げよう

西中国部メネット主査 赤羽 秀美(広島)

今期の西中国部メネット事業主査をさせていただくことになりました。主査という大役の責任の重さを痛感しながらスタートしました。どうぞよろしくお願ひいたします。改めてワイズメンズクラブの役割や活動について理解を深め、皆様にアドバイスやご協力をいただき、微力ながら取り組んでいきたいと思っています。

今期の国内プロジェクト事業「Universal Field」の活動支援で希少難病患者さんの現状を理解していただくために、9月の西中国部部会で事業理解のために講演会を開催する予定です。メンと協力してこの支援活動の輪が広がっていくよう願っています。

西中国部でメネット会があるのは広島クラブのみです。広島クラブ主導で多くのメンやメネットさんに呼びかけをして活動に積極的に参加していただき楽しい交流を深めていただくように色々な企画を考えています。メネットさん同士の連帯を強め、メンの活動がスムーズに進むようサポートできるチームワーク作りも大切な使命だと思います。

今年度は7月と8月に開催される広島YMCA「国際交流プログラム」で広島市と姉妹都市提携をしているホノルル市とハノーバー市から学生を迎える年になっています。歓迎パーティーでメンやメネットが手料理を提供します。協力を呼び掛けて総動員でおもてなしの準備をしています。他クラブのメネットさん同士の交流を深めるためにも役立っています。

この一年間は試行錯誤の繰り返しだと思います。行事を執り行う中で色々な経験をさせていただき私自身成長できたら嬉しく思います。



メネットの想い、やさしさの“輪”にして届けます

九州部メネット主査 亀浦 尚子(熊本にし)

活動方針

- 1.ワイズ活動は家族(メネット・コメット)として参加出来る事をよびかける。
- 2.メネット事業にメン・メネットの理解を求め共に活動する。今期、九州部メネット主査をさせていただく事になりました。メネット歴10年目にして、大きなご奉仕をすることになり、少々緊張しております。

九州部は16クラブありますが、メネット活動されているクラブ、連絡員を置かれているクラブ、メネット活動のないクラブさまざまな状況です。

また、私が夫婦で入会式に出たので感じるのかもしれませんが、最近の入会式はメンだけの参加が多いように思います。ご夫婦一緒(家族一緒)に入会式に参加してくだされば、お顔合わせや、メネット会のお誘いもできる機会が持てるのではと思いますが、それは難しいでしょうか…?とにかく、ご家族での参加をよびかけ続けなければ、と思います。

今期、西村寛子事業主任より3月の次期主査研修会、5月の次期メネット主任・主査会において事業方針をお聴きしました。その中でも力を入れているのが、国内プロジェクト「希少難病」支援活動している、ユニバーサル・フィールド活動を理解し支援活動を西日本区に広める」です。難しい事業ですが、希望をつなぐ大きなプロジェクトです。代表の小泉氏や中岡亜紀さんのお話を聴き、「かけがえのないひとつの命」なのに、希少難病であるが為の現実の冷たさと難しさや、国や社会のもつ大きな問題がある事も知りました。是非その事を九州部ワイズメン・メネットの皆さまにご理解、ご支援して頂けるよう、主査として活動していきたいと思っています。

九州16クラブのやさしい輪が結び合い、大きく力強い輪になりますように、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

尚、9月28日(日)に九州部会in天草で、九州部メネットアワーを開催します。九州部のメネットの皆さま、各部のメネットの皆さま、お遊びがてらお越しください。お待ちしております!

2014~2015年度 西日本区各クラブのメネット会長及び連絡員

2014.7.1 現在

中部	金沢	数澤 淑子	阪和部	和歌山	市川 美智子	瀬戸山陰部	姫路	山本 聡子
	名古屋	伊左治クミ子		奈良	松田 重子		岡山	水谷 純子
	名古屋東海	クラブ会長		大阪サウス	有田 和子			宗利 富士子
	名古屋南山	クラブ会長		大阪堺	谷川 一人			鳥取
	四日市	阪本 則子		大阪河内	正野 忠之	姫路グローバル	魚住 美保	
	名古屋プラザ	クラブ会長		大阪長野	白井 公子	西中国部	米子	山崎 光子
	名古屋グランパス	クラブ会長		大阪泉北	山田 理学		広島	山下 裕子
	津	千賀 さわ子		和歌山紀の川	永井 由紀子		福山	クラブ会長
金沢犀川		大阪	脇本 真知子	呉	クラブ会長			
びわこ	近江八幡	平田 美代子	大阪土佐堀	北村 京子	東広島		クラブ会長	
	彦根	宮本 年博	大阪千里	クラブ会長	岩国		クラブ会長	
	彦根シャトー	山本 洋司	大阪高槻	大谷 勝彦	広島西		クラブ会長	
	長浜	中川 広栄	大阪センテニアル	坂本 千春	岩国みなみ		クラブ会長	
	草津	滝本 英子	大阪西	島平 恵子	長崎	桑原 百合子		
	滋賀蒲生野	菅井 恵子	大阪茨木	掛谷 太郎	熊本	吉本 典子		
	大津	岡田 定一	大阪セントラル	林 恵美子	北九州	松田 四治		
	京都	多賀 久貴	大阪なかのしま	渡辺 宏子	福岡中央	大浦 京子		
京都部	福知山	多賀 久貴	六甲部	神戸	井出 富光子	九州部	熊本ジェーンズ	金澤 郁子
	京都パレス	平野 雅幸		西宮	山口 まり子		博多オーシャン	クラブ会長
	京都ウエスト	福田 仁美		神戸西	宮田 泰子		八代	守田 涼子
	京都めいぷる	馬場 悦子		神戸ポート	丹羽 和子		鹿児島	中松 穂子
	京都キャピタル	菅原 由利子		宝塚	今田 和子		熊本むさし	吉岡 満子
	京都プリンス	飯尾 牧子		さんだ	安行 暁子		熊本みなみ	寺岡 節子
	京都センチュリー	大槻 美栄子			宮地 京子		宮崎	クラブ会長
	京都ウイング	岸本 伸也		神戸学研都市	杉本 裕子		熊本ひがし	横田 治美
	京都洛中	山中 真理子	芦屋	福原 美鈴	阿蘇	クラブ会長		
	京都エイブル	上澤 正廣		大野 智恵	熊本にし	水元 留美		
	京都グローバル	橋本 達士			熊本ヤング	クラブ会長		
	京都みやび	武本 聡			熊本スピリット	クラブ会長		
	京都トップス	舞田 理絵						
	京都トゥービー	水野 充弘						
	京都東陵	三科 仁昭						
	京都ウェル	松田 博一						
京都ZERO	河村 栄二							

編集後記

今年もメネット報第1号をお届けする時期となりました。

これまでと変わらぬ各クラブでのメネットの活躍に期待しつつ、今期のメネットプロジェクトへのご理解と積極的なご協力をも重ねてお願いいたします。私達メネットキャビネットは出来得る限りの努力と協力を惜しみません。一年間何とぞよろしく願いいたします。

メネット事業主査

部	氏名	所属クラブ	部	氏名	所属クラブ
中部	山内 ミハル	金沢	六甲部	大野 智恵	神戸ポート
びわこ部	山本 洋司	彦根シャトー	瀬戸山陰部	山根 博子	鳥取
京都部	国松 和子	京都トゥービー	西中国部	赤羽 秀美	広島
阪和部	土橋 哲	和歌山	九州部	亀浦 尚子	熊本にし
中西部	林 恵美子	大阪セントラル			

メネット事業委員会

メネット事業主任 西村 寛子(京都プリンス)
直前メネット事業主任 谷本 久美子(東広島)
次期メネット事業主任 遠藤 典子(大阪泉北)

メネット事業キャビネット

書記 永濱 佳恵(京都プリンス)
会計 森 節子(京都プリンス)